

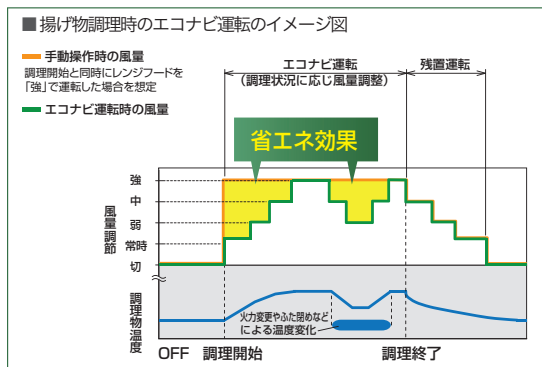
# ① 調理センサーで、かしこく省エネ運転。

レンジフード本体のエコナビスイッチを押すだけで「調理センサー」が調理物の温度を検知し、自動的に換気風量を切り替えて省エネ運転。



手動操作運転に比べて電気代を約35%<sup>※1※3</sup>削減します。

- 調理物の温度検知により風量調節
- IHクッキングヒーターとガスコンロのどちらも対応しています。



# ② IHクッキングヒーターLシリーズと連動でさらに省エネおまかせ自動運転



パナソニック「IHクッキングヒーターLシリーズ」と連動運転の場合

「調理メニュー」 「火力」 「入切」

IHクッキングヒーターの調理メニューや火力信号が、レンジフードの「調理センサー」をアシストし、よりきめこまかく省エネおまかせ運転。手動操作運転に比べて電気代を約52%<sup>※1※3</sup>、従来品(FY-6HGC2-S)に比べて約85%<sup>※1※2※3</sup>削減します。レンジフードの操作不要です。



<メニュー・火力連動運転とは>  
調理メニューの「予熱」や火力が弱・中の際は、油煙・水蒸気発生量が少ないため、風量「弱」で運転します。

その他換気連動機能付の調理機器との連動の場合 「入切」

調理機器の「入切」信号で、レンジフードが運転・停止します。運転は「調理センサー」で省エネ運転。レンジフードの操作不要です。

# ③ DCモーターとLED照明でさらに省エネ。



省エネ・長寿命のDCモーター採用で

- 消費電力わずか4.5W(常時運転)
- 風量一定制御機能付
- ファンの電気代を約61%<sup>※1※2※3</sup>削減します。



省エネ・長寿命のLED照明採用で

- 清潔感のある高輝度白色LEDを採用。
- 料理中も手元を明るく照らします。
- 消費電力わずか5W。
- 照明の電気代を約87%<sup>※1※2</sup>削減します。

■ 1週間分の調理におけるレンジフードの電力消費量と削減率<sup>※1※2※3</sup>

	従来品 FY-6HGC2-S <sup>※2</sup>	新製品 FY-60DED1-S 消費電力量と削減率		
		手動操作運転時 (DCモーターとLED照明による従来品比削減率)	「調理センサー」による 運転時	IHクッキングヒーター Lシリーズと連動運転時
ファンの電力消費量 <sup>※3</sup>	1,805Wh	711Wh (61%削減)	428Wh	284Wh
照明の電力消費量	809Wh	104Wh (87%削減)	104Wh	104Wh
合計	2,614Wh	815Wh (69%削減)	532Wh (手動操作運転時比35%削減)	388Wh (手動操作運転時比52%削減) (従来品比85%削減)

※1:日本電機工業会・IH調理器技術委員会調べによる標準的な4名家族世帯の1週間の標準的な料理メニューを1品ずつIHクッキングヒーターで調理した場合の数値です。  
 ※2:従来品(FY-6HGC2-S)の値は60Hz時のものです。 ※3:レンジフードのモーターの電力消費量は、ダクト配管3.5m相当のものです。

■ 調理機器対応表

換気連動	パナソニックIH Lシリーズ	一般IH		ガスコンロ		備考
		有	無	有	無	
エコナビ運転	●	●	●	●	●	調理物の温度に応じて風量を自動調節
入/切スイッチ <sup>※</sup> ・照明連動 <sup>※</sup>	●	●	×	●	×	運転開始・終了、照明の点灯・消灯を連動
メニュー・火力連動	●	×	×	×	×	メニュー・火力信号がエコナビ運転をアシスト

※他社製IHクッキングヒーターやガスコンロの組合せでは信号が合わない場合には連動しないことがあります。